

## 麻酔学

### A 欧文

A-a

- 1 Aoki H, Sakai T, Murata H, Sumikawa K: Extent of sympathectomy affects postoperative compensatory sweating and satisfaction in patients with palmar hyperhidrosis. *J Anesth* 28(2): 210-213, 2014(IF 1.117)\*
- 2 Miyazaki T, Sakai T, Yamasaki N, Tsuchiya T, Matsumoto K, Tagawa T, Hatachi G, Tomoshige K, Mine M, Nagayasu T: Chest tube insertion is one important factor leading to intercostal nerve impairment in thoracic surgery. *Gen Thorac Cardiovasc Surg* 62(1): 58-63, 2014
- 3 Sakai T, Sumikawa K: Phantom limb pain exacerbated by intravenous ketamine. *J Anesth* 28(4): 643, 2014(IF 1.117)\*
- 4 Tanaka E, Murata H, Minami H, Sumikawa K: Anesthetic management of peroral endoscopic myotomy for esophageal achalasia: a retrospective case series. *J Anesth* 28(3): 456-9, 2014(IF 1.117)\*
- 5 Murata H, Tanaka E, Minami H: In reply: Preventing aspiration during peroral endoscopic myotomy. *J Anesth* 28(6): 960, 2014(IF 1.117)\*
- 6 Toyoda T, Tosaka S, Tosaka R, Maekawa T, Cho S, Eguchi S, Nakashima M, Sumikawa K: Milrinone-induced postconditioning reduces hepatic ischemia-reperfusion injury in rats: the roles of phosphatidylinositol 3-kinase and nitric oxide. *J Surg Res* 186(1): 446-451, 2014(IF 2.121)\* ○★
- 7 Egashira T, Fukusaki M, Araki H, Sakai A, Okada M, Terao Y, Hara T: Comparative efficacy of levobupivacaine and ropivacaine for epidural block in outpatients with degenerative spinal disease. *Pain Physician* 17: 525-529, 2014(IF 4.766)\*
- 8 Imamura T, Saiki K, Okamoto K, Maeda J, Matsuo H, Wakebe T, Ogami K, Manabe Y, Koseki H, Tomita M, Tagami A, Osaki M, Shindo S, Tsurumoto T: Characterization of Individuals with Sacroiliac Joint Bridging in a Skeletal Population: Analysis of Degenerative Changes in Spinal Vertebrae. *BioMed Research International*. 2014(2014) Article ID 879645, 9 pages  
<http://dx.doi.org/10.1155/2014/879645> (IF 2.706)\*
- 9 Kokubun H, Yoshimoto T, Hojo M, Fukumura K, Matoba M: Pharmacokinetics of oxycodone after intravenous and subcutaneous administration in Japanese patients with cancer pain. *J Pain Palliat Care Pharmacother*. 28(4):338-50, 2014\*

A-e

- 1 Hara T, Akiyama D, Yoshitomi O: Effects of acute hypercapnia in stunned myocardium in swine. *Anesthesiology* 121: (Supplement) A4103, 2014
- 2 Ishizaki H, Terao Y, Tsuji C, Egashira S, Fukusaki M, Hara T: The interaction of opioid with TCI-propofol on QT interval during anesthetic induction. *Anesthesiology* 115: (Supplement) A3237, 2014
- 3 Egashira T, Fukusaki M, Sakai A, Terao Y, Hara T: The efficacy of levobupivacaine for epidural block in elderly outpatients with degenerative spinal disease. *Eur J Anaesthesiol* 31: (Supplement) A 89, 2014

### B 邦文

B-a

- 1 穂山大治, 趙 成三, 西岡健治, 前川拓治, 久富一輝, 坂本一郎, 原 哲也: 胸部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術中に生じた Kounis 症候群の 1 例. *長崎医学会雑誌* 89: 44-48, 2014
- 2 大路牧人, 境 徹也, 田中絵理子, 澄川耕二: メトロニダゾールによる薬剤性末梢神経障害に対して薬物療法を行った 1 症例. *日本ペインクリニック学会誌* 21(1): 27-30, 2014
- 3 田中絵理子, 境 徹也, 大路牧人, 澄川耕二: バクロフェンが有効であった症候性三叉神経痛の 1 例. *日本ペインクリニック学会誌* 21(1): 59-61, 2014

- 4 境 徹也, 澄川耕二: 機能的ディスペプシアによる胸腹部痛に柴胡桂枝湯と芍薬甘草湯が有効であった1症例. 痛みと漢方 24(1): 38-41, 2014
- 5 一ノ宮大雅, 望月夏紀, 高松渥子, 吉田 操, 石崎泰令, 原 哲也: 人工心肺中の還流圧管理に関する検討. 臨床麻酔 38(8): 1187-1191, 2014
- 6 大路牧人, 境 徹也, 澄川耕二: 外傷性頸部症候群に呉茱萸湯が有効であった1症例. 痛みと漢方 24(1): 57-60, 2014
- 7 樋田久美子, 豊川秀樹: 頭痛・顔面痛に対する星状神経節ブロック. ペインクリニック 35(2): 171-179, 2014
- 8 若泉謙太, 樋田久美子, 米川裕子, 豊川秀樹, 上島賢哉, 安部洋一郎: 三叉神経節に対する三叉神経痛の治療後に発症した有痛性感覚脱失3症例の治療経験. 日本ペインクリニック学会誌 21(1): 31-34, 2014
- 9 荒木 寛, 趙 成三, 山下和範, 長谷敦子, 澄川耕二: 大学病院一施設における予期せぬ在院死亡症例と院内緊急コール体制の検討. 蘇生 33(2): 69-73, 2014
- 10 井上陽香, 山下彦馬, 長岡京子, 山口美知子: 先天性嚢胞腺腫様奇形と動脈管開存症を合併した超低出生体重児の麻酔経験. 臨床麻酔 38(11): 1547-1554, 2014
- 11 望月利昭, 山下和範, 松島久雄, 吉野篤人: IO(骨髄穿刺)実践セミナーおよび超音波カラードプラー骨髄穿刺針位置確認法の紹介. 日本臨床麻酔学会誌 34(3): 426-429, 2014.
- 12 猪熊孝実, 長谷敦子, 泉野浩生, 山野修平, 田島吾郎, 平尾朋仁, 山下和範, 山梨啓友, 齊藤信夫, 田崎 修: 悪寒戦慄を伴う高熱, 全身性皮疹で来院した日本紅斑熱の1例. 日本臨床救急医学会雑誌 17(3): 481-485, 2014
- 13 岡田恭子, 一ノ宮大雅, 関野元裕, 村田寛明, 柴田伊津子, 吉富 修, 前川拓治, 原 哲也: 大血管への浸潤を伴う巨大縦隔腫瘍摘出術の周術期管理. 長崎医学会雑誌 89: 195-199, 2014

#### B-b

- 1 一ノ宮大雅, 望月夏紀, 高松渥子, 吉田 操, 石崎泰令, 原 哲也: 誌上抄読会. 人工心肺中の灌流圧管理に関する検討. 臨床麻酔 38: 1187-1191, 2014
- 2 村田寛明, 大神敬子, 佐伯和信, 弦本敏行, 原 哲也: 超音波ガイド下腕神経叢ブロックをより安全に行うために必要な血管走行についての知識. 日本ペインクリニック学会誌 21(4): 489-498, 2014
- 3 前川拓治: 拡張型心筋症の周術期管理. 麻酔 63(1):21-30
- 4 山下和範, 長谷敦子: 挿管チューブと喉頭鏡. 救急医学 38(8): 884-887, 2014
- 5 長谷敦子: 教育が救急医療を変える. 長崎医学同窓会 133: 17-18, 2014
- 6 北條美能留, 石井浩二, 原 哲也: アブストラル舌下錠の特徴と使い方. 緩和ケア 24: 196-200, 2014
- 7 北條美能留, 富安志郎, 瀧川千鶴子, 趙 成三, 石井浩二, 原 哲也: 神経障害性疼痛. ペインクリニック 35: 611-622, 2014

#### B-c

- 1 井上陽香, 原 哲也: 歯牙損傷. (稲田英一編: 麻酔科研修ノート, 診断と治療社, 東京, pp444-445 所収) 2014
- 2 原 哲也, 穂山大治: 高齢者に特有の病態. (澄川耕二編, 高齢者の周術期管理, 克誠堂, 東京, pp. 31-46 所収) 2014
- 3 原 哲也: 心臓血管外科手術の麻酔. (土肥修司、澄川耕二編集, TEXT 麻酔・蘇生学改訂4版, 南山堂, 東京, pp.

247-253 所収) 2014

4 北條美能留, 高田正史: 緩和医療と終末期ケア. (土肥修司, 澄川耕二編集, TEXT 麻酔・蘇生学改訂4版, 南山堂, 東京, pp. 501-535 所収) 2014

5 原 哲也: 麻酔薬の臓器保護作用. (天羽敬祐監修, 麻酔科学レビュー2014, 総合医学社, 東京, pp. 48-53 所収) 2014

6 北條美能留, 石井浩二, 原 哲也: フェンタニル即効製剤. (山口重樹ほか編, 症例で身につくがん疼痛治療薬, 羊土社, 東京, pp. 99-103 所収) 2014

7 矢野倫太郎, 原 哲也: 嘔声. (稲田英一編: 麻酔科研修ノート, 診断と治療社, 東京, pp. 446-447 所収) 2014

8 境 徹也: 頸椎椎間関節痛に対する頸椎後枝内側枝高周波熱凝固法. インターベンショナル痛み治療ガイドライン. (日本ペインクリニック学会インターベンショナル痛み治療ガイドライン作成チーム編, 真興交易, 東京, pp. 64-65 所収) 2014

9 村田寛明, 境 徹也: 腕神経叢ブロック. インターベンショナル痛み治療ガイドライン. (日本ペインクリニック学会インターベンショナル痛み治療ガイドライン作成チーム編, 真興交易, 東京, pp. 27-28 所収) 2014

10 境 徹也: 虚偽性障害-詐病. 痛みの診療キーポイント, (川真田樹人編, 文光堂, 東京, pp. 166 所収) 2014

11 境 徹也: ケタミン. 痛みの診療キーポイント, (川真田樹人編, 文光堂, 東京, pp. 186 所収) 2014

12 村田寛明: 末梢静脈路確保の基本とトラブルシューティング. (レジデントノート 16(1) 羊土社, 東京, pp. 45-52 所収) 2014

13 趙 成三, 前川拓治: V. 周術期における口腔ケアとリハビリテーション, 1. 口腔ケア. (For Professional Anesthesiologists-高齢者の周術期管理 澄川耕二編 克誠堂出版, 東京, pp. 335-347 所収) 2014

14 趙 成三, 吉富 修: V. 周術期における口腔ケアとリハビリテーション, 2. 周術期リハビリテーション. (For Professional Anesthesiologists-高齢者の周術期管理 澄川耕二編 克誠堂出版, 東京, pp. 348-359 所収) 2014

15 趙 成三, 前川拓治: V. 吸入麻酔薬の臓器保護作用と毒性, 3. 虚血肝・腎保護作用. (For Professional Anesthesiologists-吸入麻酔 山陰道明編 克誠堂出版, 東京, pp. 163-177 所収) 2014

16 前川拓治, 澄川耕二: 第I部 全身管理の基礎 5 全身管理に用いる薬 (TEXT 麻酔・蘇生学 土肥修司, 澄川耕二編 南山堂, 東京, pp. 135-142 所収) 2014

17 長谷敦子: CO2 ナルコーシス. (今日の治療指針 2014 医学書院, 東京, pp. 34-35 所収) 2014

18 石井浩二, 北條美能留, 原 哲也: フェンタニル即効製剤 (症例で身につくがん疼痛治療薬 山口重樹, 下山直人編 羊土社, 東京, pp. 99-103 所収) 2014

#### B-d

1 長谷敦子: 教育が救急医療を変える. 長崎医学同窓会 133:17-18, 2014

2 河野 茂, 田崎 修, 長谷敦子: マンツーマンで地域の救急医療を学ぶ. 長崎県医師会報 821: 80-83, 2014

#### B-e

1 原 哲也, 一ノ宮大雅, 松本周平, 趙 成三: 再灌流時の高二酸化炭素血症がブタ気絶心筋の回復に与える影響. 第35回日本循環制御医学会総会抄録集, O4-2: 72, 2014

2 境 徹也: 帯状疱疹関連痛に対する神経ブロック療法の有効性 - 現在のエビデンスと今後の課題. 日本ペインクリニック学会誌 21(3): 302, 2014

- 3 大路牧人, 境 徹也, 原 哲也: カネミ油症であることが当科受診の契機となった腰部脊柱管狭窄症の1症例. 日本ペインクリニック学会誌 21(2): 157, 2014
- 4 酒井亜輝子, 村田寛明, 井上陽香, 樋田久美子, 一ノ宮大雅, 原 哲也: Pecs block とデクスメデトミジンによる鎮静で乳腺腫瘍切除術を行った90歳代女性2症例. 日本臨床麻酔学会誌 34(6): 340, 2014
- 5 中尾秋葉, 西岡健治, 吉崎真依, 一ノ宮大雅, 柴田伊津子, 原 哲也: 体外循環下に肝臓全摘出・再移植を必要とした下大静脈原発性腫瘍切除術の麻酔管理. 日本臨床麻酔学会誌 34(6): 333, 2014
- 6 石崎泰令, 一ノ宮大雅, 柴田伊津子, 原 哲也: エホバの証人患者に対する僧帽弁再々置換術, 三尖弁形成術の一例. Cardiovascular Anesthesia 18 Suppl. 288, 2014
- 7 石井浩二, 北條美能留, 大路牧人, 原 哲也: 頭蓋内アスペルギローマによる症候性三叉神経痛に対する治療経験. 日本ペインクリニック学会誌 21(3): 447, 2014
- 8 境 徹也, 村田寛明, 原 哲也: 膀胱全摘術後に陰部鼠径部痛をきたした1症例. 日本臨床麻酔学会誌 34(6): 5280, 2014
- 9 池田津奈子, 松尾久美, 中嶋由紀子, 石井浩二, 北條美能留: 集学的緩和ケアを行いQOL向上につながった1事例. 死の臨床 37(2): 329, 2014
- 10 中嶋由紀子, 安藤恵美, 松尾久美, 池田津奈子, 石井浩二, 北條美能留: 終末期を大学病院で過ごすことの意味を考える. 死の臨床 37(2): 323, 2014
- 11 石井浩二, 池田津奈子, 松尾久美, 中嶋由紀子, 北條美能留: 悪性腸腰筋症候群の痛みに対して硬膜外カテーテルを長期留置して放射線治療を行った1症例. 死の臨床 37(2): 309, 2014
- 12 石井浩二, 北條美能留, 川畑哲史, 池田津奈子, 松尾久美, 中嶋由紀子, 宗像千恵, 龍 恵美, 木下裕久, 原 哲也: 直腸がんの仙骨部局所再発症例に対するメサドンの使用経験. 日本緩和医療学会学術大会プログラム・抄録集 19: 271, 2014
- 13 江頭 崇, 福崎 誠, 辻 史子, 石崎泰令, 寺尾嘉彰: 脊椎術後に脳脊髄液漏出症を来たし硬膜外自己血パッチを施行した1症例. 日本ペインクリニック学会誌 21(3): 426, 2014
- 14 趙 成三, 吉富 修: 心臓手術でのカテコラミンの使用方法和全身管理への応用. 麻酔 63: 45, 2014
- 15 柴田伊津子, 吉富 修, 前川拓治, 趙 成三, 原 哲也: GLP-1アナログがブタのスタン心筋の回復に与える影響. 麻酔 63: 48, 2014
- 16 吉田 操, 戸坂真也, 戸坂玲子, 前川拓治, 趙 成三, 原 哲也: レミフェンタニルの併用が人工心肺を用いた開心術後の急性腎傷害発生率に与える影響. 麻酔 63: 49, 2014
- 17 山本裕梨, 荒木 寛, 諸岡秋葉, 穂山大治, 吉富 修, 原 哲也: 高二酸化炭素血症が気絶心筋の回復に与える影響. 麻酔 63: 55, 2014
- 18 石崎泰令, 寺尾嘉彰, 谷口美和, 江頭 崇, 辻 史子, 福崎 誠: 麻酔導入時のプロポフォール TCI とオピオイドのQTc間隔に対する相互作用の検討. 麻酔 63: 55, 2014
- 19 山下春奈, 小出史子, 津田 敦, 諸岡浩明, 澄川耕二: 脊髄くも膜下麻酔における術中鎮静が術後鎮痛に与える影響—デクスメデトミジンとミダゾラムの比較—. 麻酔 63: 99, 2014
- 20 一ノ宮大雅, 前川拓治, 関野元裕, 山本裕梨, 趙 成三, 原 哲也: 生体部分肝移植後の凝固・線溶動態についての検討—ROTEMを用いて—. 麻酔 63: 124, 2014
- 21 長谷敦子: 地方都市における研修医への救急医療教育—救急医療教育室を立ち上げて—. 蘇生 33(3): 141, 2014

- 22 山下和範, 長谷敦子, 田崎 修: 当センターにおけるランジオロール塩酸塩の使用経験. 蘇生 33 (3): 177, 2014
- 23 山下春奈, 西岡健治, 濱田 梢, 原 哲也: 麻酔導入時に誤嚥した幽門側胃切除術後の患者の麻酔経験. 蘇生 33 (3): 198, 2014
- 24 樋田久美子, 玉川隆生, 林 摩耶, 豊川秀樹, 米川裕子, 深澤正之, 明石奈津子, 上島賢哉, 安部洋一郎: 手掌多汗症に対する胸腔鏡下胸部交感神経節切除術の有効性と満足度について: 切除法とクリップ法の比較. 日本ペインクリニック学会誌 21(3): 387-387, 2014.
- 25 玉川隆生, 林 摩耶, 樋田久美子, 米川裕子, 深澤正之, 明石奈津子, 上島賢哉, 安部洋一郎: 頸部痛を主訴に受診した側頭動脈炎の1例. 日本ペインクリニック学会誌 21(3): 410-410, 2014.
- 26 若泉謙太, 樋田久美子, 米川裕子, 豊川秀樹, 上島賢哉, 安部洋一郎: 三叉神経節に対する三叉神経痛の治療後に発症した有痛性感覚脱失3症例の治療経験. 日本ペインクリニック学会誌 21(1): 31-34, 2014.
- 27 高林令奈, 深澤正之, 荒木奈帆, 米川裕子, 本間広則, 玉川隆生, 樋田久美子, 明石奈津子, 林 摩耶, 上島賢哉, 安部洋一郎: 後仙骨孔より硬膜外洗浄を行い有効な鎮痛を得た腰椎椎間板ヘルニアの1例. 日本ペインクリニック学会誌 21(2): 162-162, 2014.
- 28 橋詰淳哉, 龍 恵美, 宗像千恵, 有吉貴美代, 能勢誠一, 宮永 圭, 北條美能留, 北原隆志, 佐々木均: デノスマブによる低カルシウム血症に関する研究. 長崎県病薬会誌 99: 29, 2014
- 29 猪熊孝実, 長谷敦子, 泉野浩生, 山野修平, 田島吾郎, 平尾朋仁, 山下和範, 磯本 一, 竹島史直, 中尾一彦, 田崎修: 上部消化管出血に対する内視鏡治療の有用性と限界についての検討. 日本消化器病学会雑誌 111 Suppl. 346, 2014.
- 30 長井一浩, 西岡健治, 中道志織, 川口千穂, 古賀義人, 瀬崎昌代, 吉富 修, 深堀由紀子, 原 哲也, 宮崎泰司: 術前貯血式自己血輸血製剤内に発生するマクロアグリゲートに関する実態調査. 日本輸血細胞治療学会誌 60(1):86-86, 2014
- 31 中道志織, 西岡健治, 川口千穂, 古賀義人, 瀬崎昌代, 吉富 修, 深堀由紀子, 長井一浩, 原 哲也, 宮崎泰司: 当院における術前貯血式自己血輸血製剤内のマクロアグリゲートの発生頻度に関する実態調査. 日本輸血細胞治療学会誌 60(2):396-396, 2014

## 研究業績集計表

教室等名 : 316 麻酔学

### 論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	A-e	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	B-e	合計	総計
2014	9	0	0	0	3	12	8	13	7	18	2	31	71	83

### 学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2014	0	0	7	7	2	1	49	52	59

### 論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2014	0.145	0.857	0.667	0.571

### Impact factor 値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2014	13.431	0.959	1.679